

安全と安心をぜひ提供して信頼される施設へ

2012年度の倶楽部千代田會館事業計画が策定されました。



お米を研いでいただいています。毎日されていたことですから慣れた様子でシャツシャツとリズムカルな手つきです。

倶楽部千代田會館を運営する社会福祉法人ケアネットは毎年事業計画を策定しており、当倶楽部千代田會館でもその計画にのっとりて独自の事業計画を策定しております。本年度の事業計画から倶楽部千代田會館の基本方針をご紹介します。この基本方針はこの施設がよりよい施設となるためにスタッフ間で共有し実践するための指針となります。

① 利用者の有する能力を活かすケアを大切に

倶楽部千代田會館は、利用者の有する能力を引き出して伸ばし、温かい見守り支援のなかで利用者本人が自らの力で、住み慣れた地域で自立した生活を営めるようにしていく。職員とともに調理や行事等に参加し、残存機能を活用していただく。

② 安全・安心を提供する

倶楽部千代田會館は要介護者の生活状況に応じて対応できる最適な施設である。「通い」を中心に「泊り」「訪問」の三つのサービス形態が一体となりニーズに合わせた組み合わせで二十四時間切れ目なくサービスを提供することにより、快適な日常生活を過ごせるよう「安全・安心」を提供し続ける。

③ 地域で支えあう

倶楽部千代田會館は利用者の地域の中で暮らしを支援する。利用者、職員とともに近隣と顔なじみの関係をつくり、地域の店舗や施設などの利用等を通して、地域の

一資源として周知されるようにしていく。

④ 職員のスキルを向上させる

倶楽部千代田會館は、小規模多機能型居宅介護サービスならではのサービスを生かすために職員の介護技術や接遇の向上を図り、認知症に対する理解を深める。施設内外の研修に加え、役割や責任範囲を明確にすることによりモチベーションを高め、職員の技術力や問題解決能力をつけていく。

⑤ 運営を安定させる

倶楽部千代田會館は地域への還元として、広く利用してもらうべく利用者の拡大を図るとともに収入を安定確保し、黒字運営を行う。

倶楽部千代田會館は「狭い地域を深く耕す」という法人の方針のもと、中野区の認知症ケアはケアネット、特に在宅ケアでは倶楽部千代田會館だと地域の皆様に信頼していただける介護施設になるよう、職員が一丸となって安全と安心をご提供してまいります。

あじさいが見頃です

前回杉並堀之内の妙法寺にドライブした際、裏の庭園の花々が見事であじさいはまだ咲いていませんでしたが、楽しみだねと話していました。梅雨の晴れ間のある日そのことを思い出して、みんなでまた妙法寺に行ってみました。思っていた以上に見事に咲き誇るあじさいの花々にみんなびっくり。門前の揚げ饅頭をいただきながら、つかの間の梅雨の晴れ間のお散歩を楽しみました。神社仏閣は駐車場が無料で入園料もいらぬのにお庭がきれいで、バリアフリーも充実していることが多いので、軽いドライブには最適です。



色もさまざまかたちもさまざま
梅雨時の今だからこそ楽しめます

男性コーラスのコンサート



懐かしい歌、心が弾む歌、歌いたくなる歌
歌は人の心をつにし、大きなパワーの源になります

近くにあるやよいほうむまで男性コーラス団のコンサートを見に行きました。高齢者にも親しみやすい唱歌や童謡などを中心に美声を聴かせていただきました。毎回恒例のハッピーベースデーを歌うコーナーでは、今月お誕生日を迎えられたご利用者様のお名前を歌に盛りこんで、みんなでお祝いをしてくださいました。普段は一般の仕事でお勤めされていたり、第二の人生でコーラスをされている方々です。ご利用者様の中には歌を聞いていて感極まって涙を流される方もいらっしゃいます。歌は人のこころを動かすものですね。

ご利用を検討されている皆さま

お気軽に下記電話番号までご相談ください。

ご本人さまやご家族さまの見学を随時受け付けております。



倶楽部千代田會館とケアネットのホームページ
<http://www.yayoi-home.com/takinou.php>

東京メトロ丸ノ内線方南支線
中野新橋駅から徒歩1分
木造京町屋風の建物です



集めています

ケアネットでは、引き続き地域貢献活動の一環として、「ペットボトルキャップ回収」を行っております。集まったキャップはワクチン等に交換され途上国の医療等に役立てることが出来ます。地域でご協力いただけましたらお気軽に倶楽部千代田會館までお持ちください。またご家族のかたは送迎のドライバーまたはケアマネにお渡しいただければお預かりします。

小規模多機能ホームとは、地域の高齢者の方がいつまでも顔なじみの地元で、住み慣れた家でお過ごしいただくための様々なサービスをご提供する、高齢者のための施設です。